

Panasonic

増設ユニット

品番 **WJ-AD550**

オプション **WV-PB5508**

オプション **WV-PB5504A**

オプション **WV-PB5564**

工事説明書

この説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
そのあと大切に保存し、必要なときにお読みください。
保証書は必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめて、販売店から
お受け取りください。

保証書別添付



上手に使って上手に節電

安全上のご注意 必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

 警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
 注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。
(下記は絵表示の一例です。)

	このような絵表示は、してはいけない「禁止」の内容です。
	この絵表示は、必ず実行していただく「強制」の内容です。

警告

工事は販売店に依頼する



工事には技術と経験が必要です。火災、感電、けが、器物損壊の原因となります。

必ず販売店に依頼してください。

異物を入れない



水や金属が内部に入ると、火災や感電の原因となります。

禁止

ただちに電源プラグを抜いて、販売店にご連絡ください。

分解しない、改造しない



感電の原因となります。

分解禁止

修理や点検は販売店にご連絡ください。

異常があるときは、すぐ使用をやめる



煙が出る、臭いがする、水や異物が入った、落として破損したなど、火災の原因となります。

ただちに電源プラグを抜いて、販売店にご連絡ください。

不安定な場所に置かない



落下などで、けがの原因となります。

禁止

電源コードを熱器具に近づけない



電源コードが傷つき、火災や感電の原因となります。

禁止

⚠ 警告

電源コードを傷つけない



重いものをのせたり、はさんだりするとコードが傷つき、火災や感電の原因となります。

禁止

電源コードは、必ずプラグ本体を持って抜く



コードが傷つき、火災や感電の原因となります。

ぬれた手で、電源プラグを抜き差ししない



感電の原因となります。

ぬれ手禁止

乾いた布で、手を拭き、水気をとってください。

重量に耐える場所に取付ける



落下や転倒などで、けがの原因となります。

取付場所を補強してください。

取り付けねじはしっかりとしめる



落下などで、けがの原因となります。

取付工事は販売店に依頼してください。

⚠ 注意

落とさない、強い衝撃を与えない



けがや火災、感電の原因となります。

禁止

湿気やほこりの多い場所に設置しない



火災や感電の原因となります。

禁止

通風孔をふさがない



内部に熱がこもり火災の原因となります。

禁止

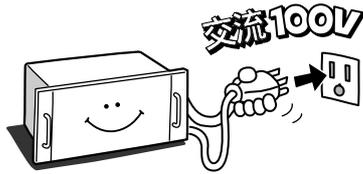
安全上のご注意

必ずお守りください

お願い

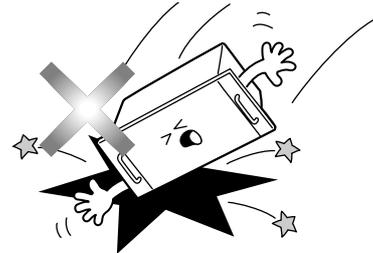
交流100Vを使用

必ず交流100Vに接続してください。



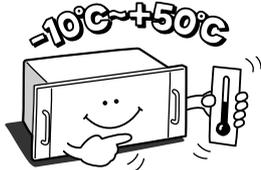
取り扱いはていねいに

落下させたり、強い衝撃を与えたりしないでください。故障や事故の原因になります。



使用温度範囲は、-10 から+50

-10 以下の寒いところや+50 以上の暑いところでは、内部の機器に悪影響を与えます。

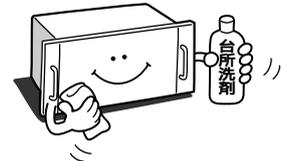


お手入れは

台所用洗剤を布にしみ込ませて軽くふいてください。

ベンジン、シンナーなど揮発性のものは使用しないでください。機体の清掃には強い揮発性の溶剤を使用しないでください。

化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書きに従ってください。



はじめに

本システムは、映像監視を行うためのシステムです。

マトリクススイッチャーWJ-SX550シリーズ本体と本増設ユニットを使い、最大128台のカメラと16台のモニターを用いた監視を行えます。

機能概要

本増設ユニットはカメラ台数を65～128入力まで拡張する際に必要なユニットで、システムに応じオプションボードが別途必要になります。

本増設ユニットで使える各種オプションボードは以下のとおりです。

最大装着可能なボード数 14枚

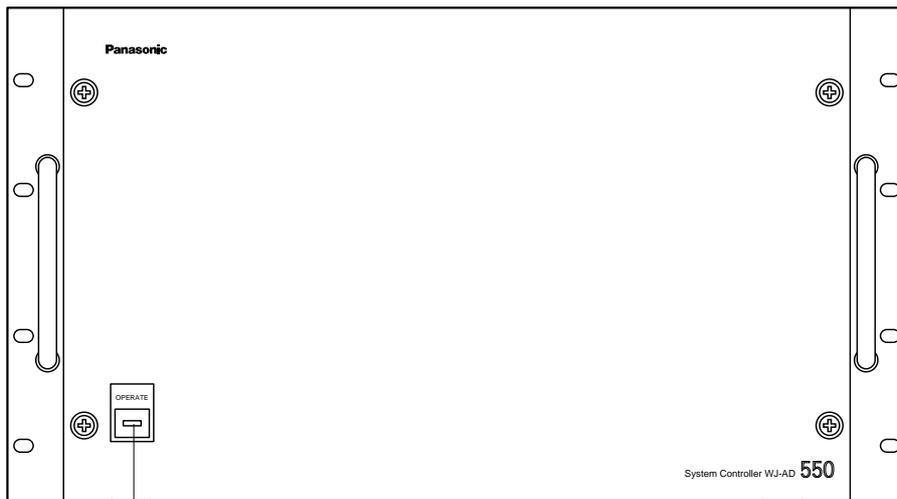
装着可能なボード種類

- ビデオ入力ボード数：最大8枚 標準装備なし。
(WV-PB5508)
- ビデオ出力ボード数：最大4枚 標準装備なし
(WV-PB5504A) マトリクススイッチャー本体に組み込む枚数と同じ枚数が必要。
- アラームボード数：最大2枚 標準装備なし
(WV-PB5564)

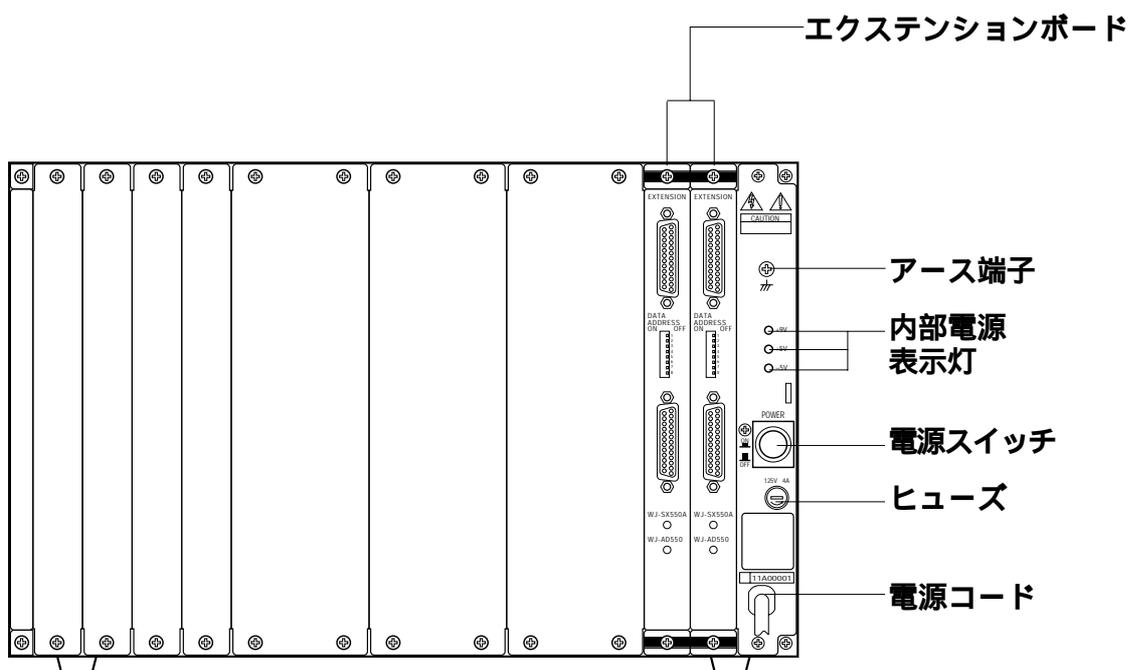
操作のしかたについては、マトリクススイッチャーシステム(WJ-SX550シリーズ)取扱説明書をお読みください。

各部の名前

増設ユニットWJ-AD550



電源表示



エクステンションボード

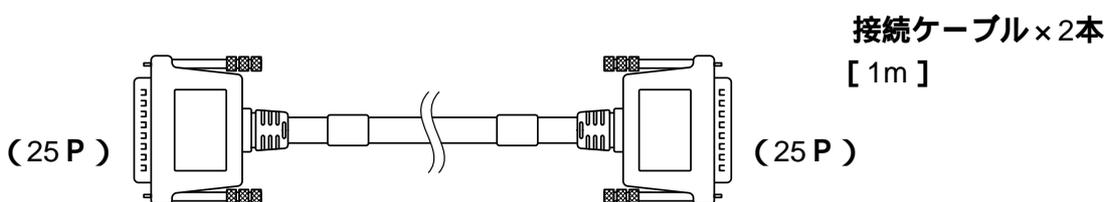
アース端子

内部電源
表示灯

電源スイッチ

ヒューズ

電源コード



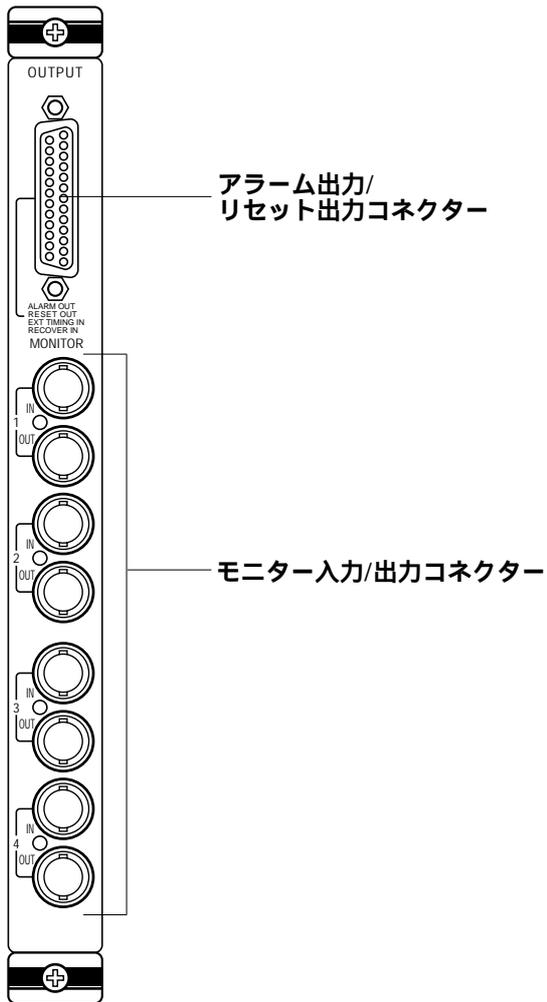
接続ケーブル×2本
[1m]

(25 P)

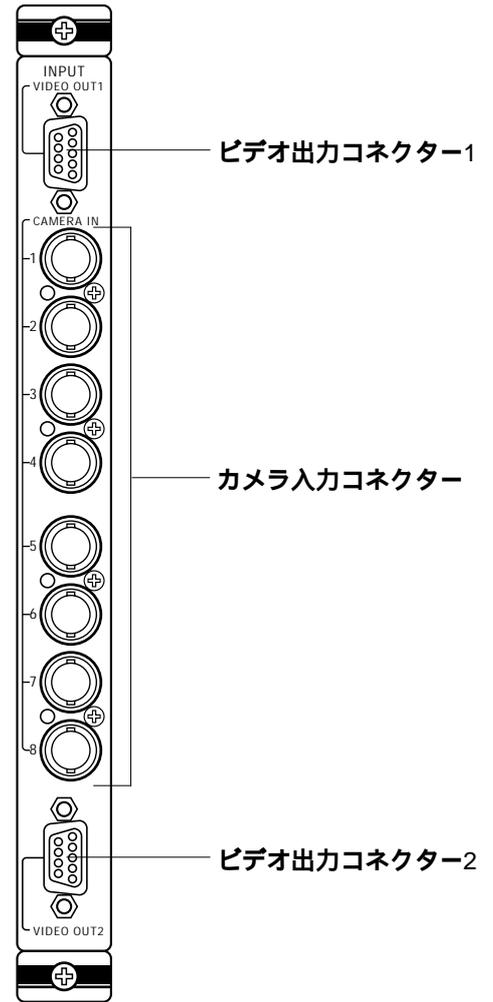
(25 P)

はじめに

< ビデオ出力ボードWV-PB5504A : オプション >

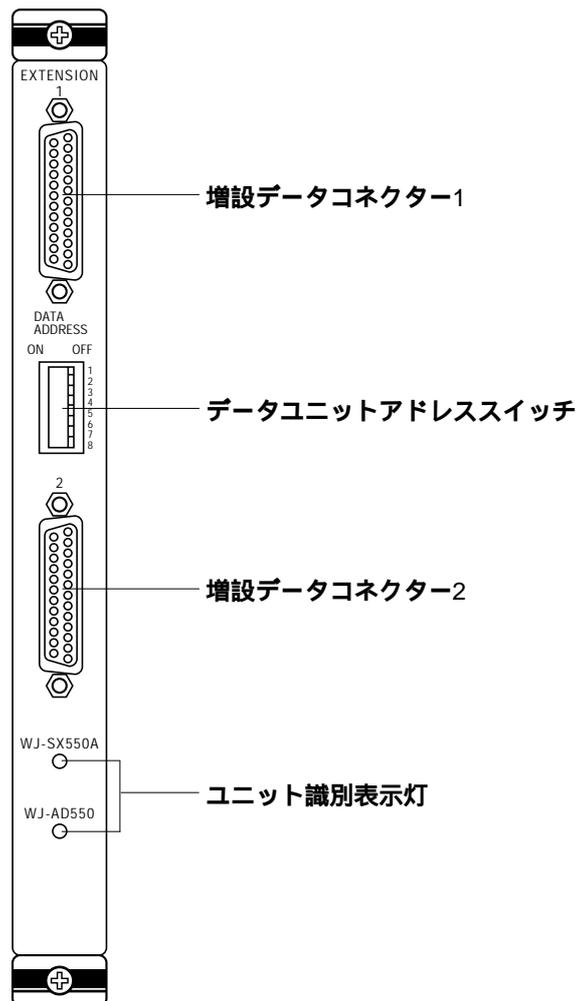
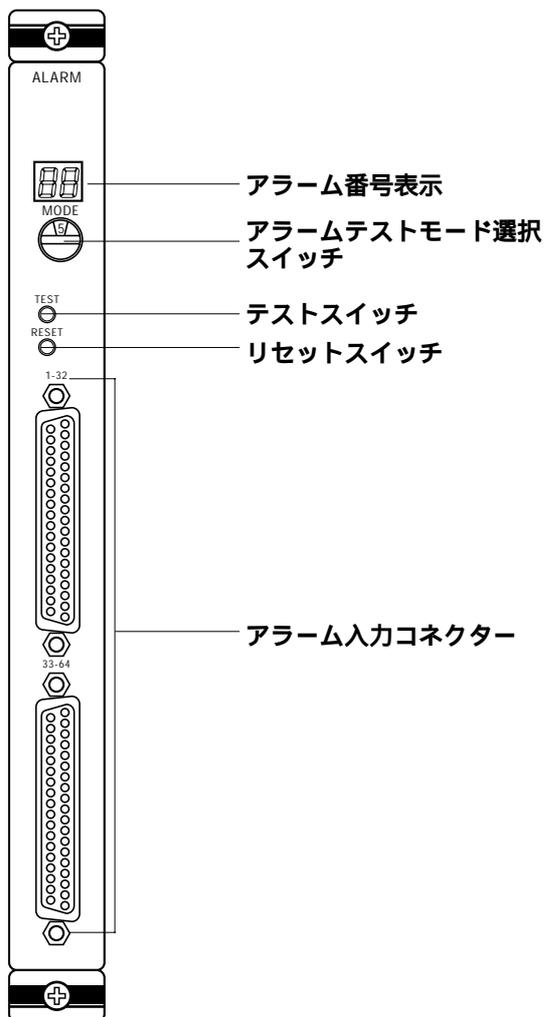


< ビデオ入力ボードWV-PB5508 : オプション >



アラームボードWV-PB5564 : オプション

<エクステンションボード : WJ-AD550付属>



もくじ

安全上のご注意	2
はじめに	4
機能概要	4
各部の名前	5
1．増設ユニットの設定	9
エクステンションボードのスイッチ設定	10
増設ユニット/マトリクススイッチャー本体との接続	12
増設ユニット/マトリクススイッチャー本体の映像出力との接続	13
モニター及びタイムラプスVTRとの接続	14
2．ボードの設定 オプションボード	15
ビデオ入力ボードのスイッチ設定	16
ビデオ出力ボードのスイッチ設定	17
アラームボードのスイッチ設定	19
3．設置のしかた	21
ボードの組み込み	22
マトリクススイッチャーのラック組み込み	23
定格・付属品	裏表紙
定格	裏表紙
付属品	裏表紙
保証とアフターサービス	裏表紙

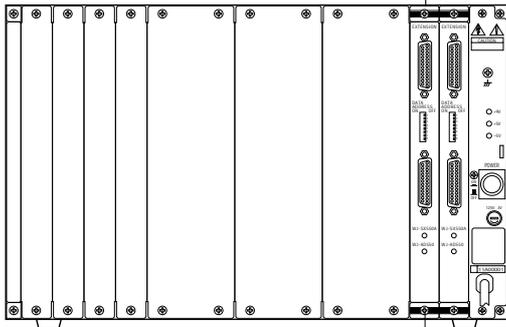
1. 増設ユニットの設定

1.増設ユニットの設定

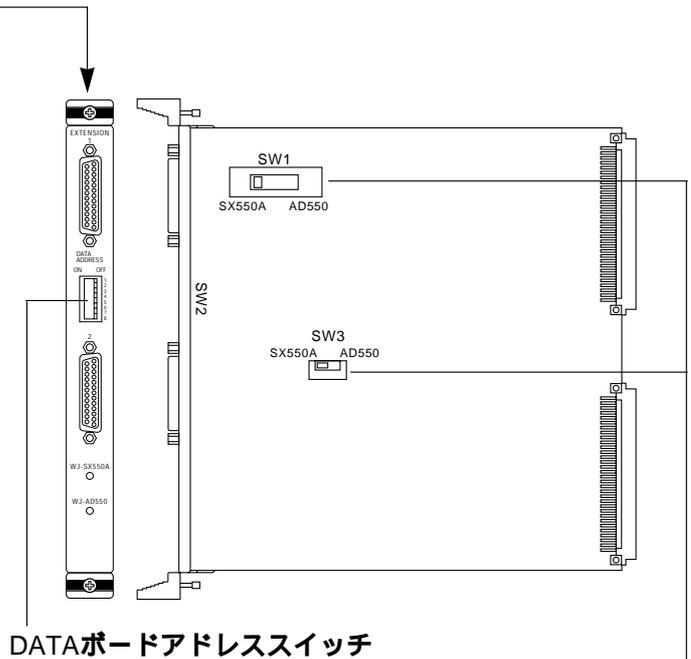
エクステンションボードのスイッチ設定

エクステンションボードのスイッチ設定

増設ユニットWJ-AD550



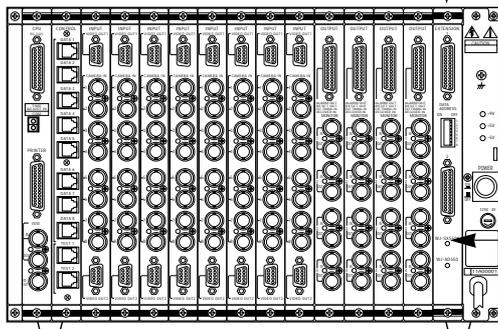
一枚取り外しSW1, SW3スイッチをSX550A側に設定後、WJ-SX550シリーズに組み込む。
組み込みかた 22ページ



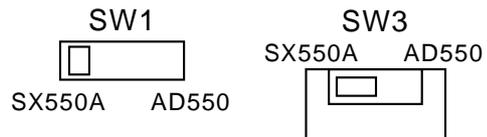
SW1, SW3の設定

エクステンションボードの組み込み先を (WJ-SX550シリーズまたはWJ-AD550) 設定します。

マトリクススイッチャー本体
WJ-SX550シリーズ

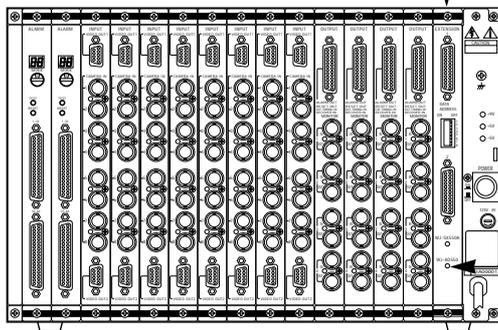


● WJ-SX550シリーズに組み込む場合

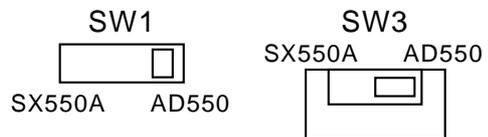


組み込み後、電源スイッチ「ON」でパネル上のWJ-SX550シリーズ側LED緑色が点灯します。

増設ユニット
WJ-AD550



● WJ-AD550に組み込む場合



組み込み後、電源スイッチ「ON」でパネル上のWJ-AD550側LED緑色が点灯します。

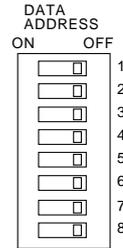
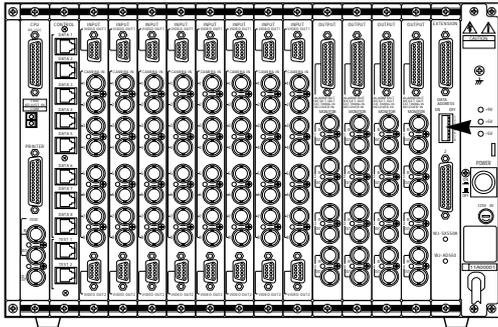
SW1, SW3共に工場出荷時は [AD550] 側に設定されています。

DATAボードアドレススイッチの設定

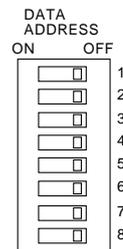
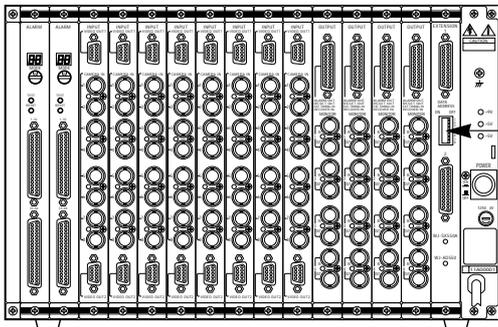
重要

WJ-SX550シリーズ, WJ-AD550にあるエクステンションボードパネル上のDATAボードアドレススイッチは全ビット [OFF] にしてください。(工場出荷状態)

マトリクススイッチャー本体
WJ-SX550シリーズ



増設ユニット
WJ-AD550



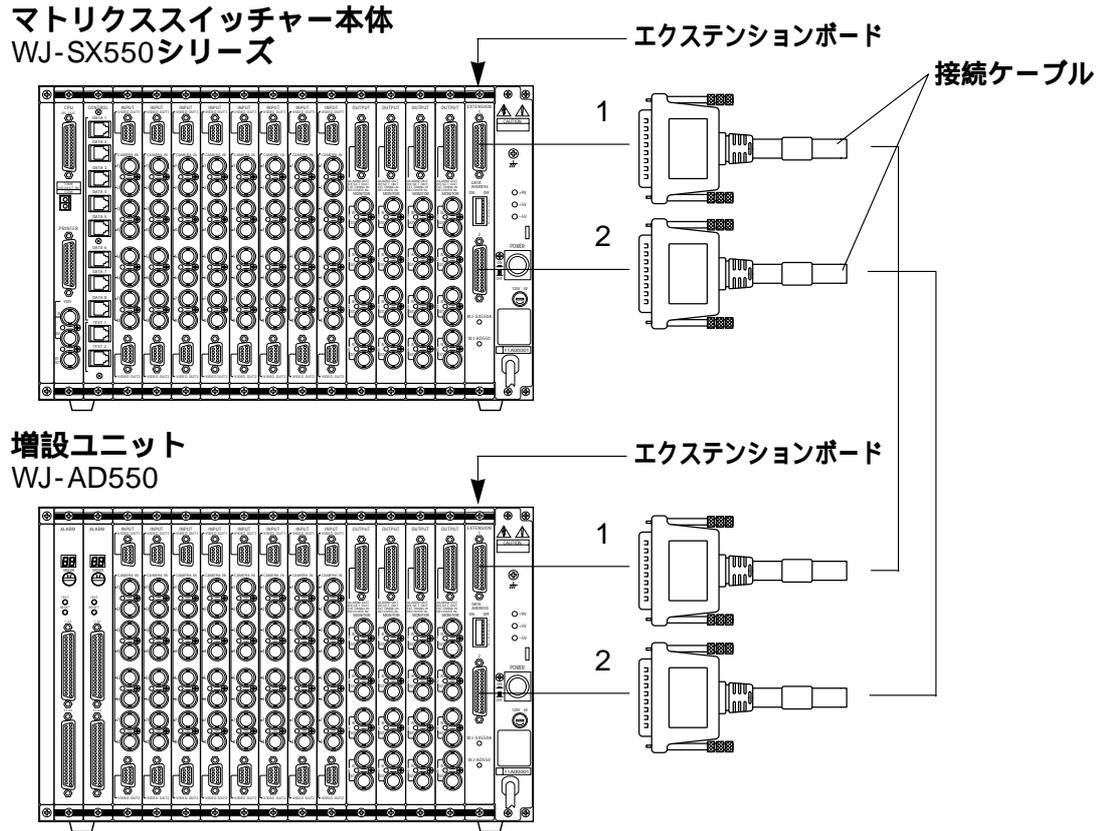
DATAボード
アドレススイッチ

1. 増設ユニットの設定

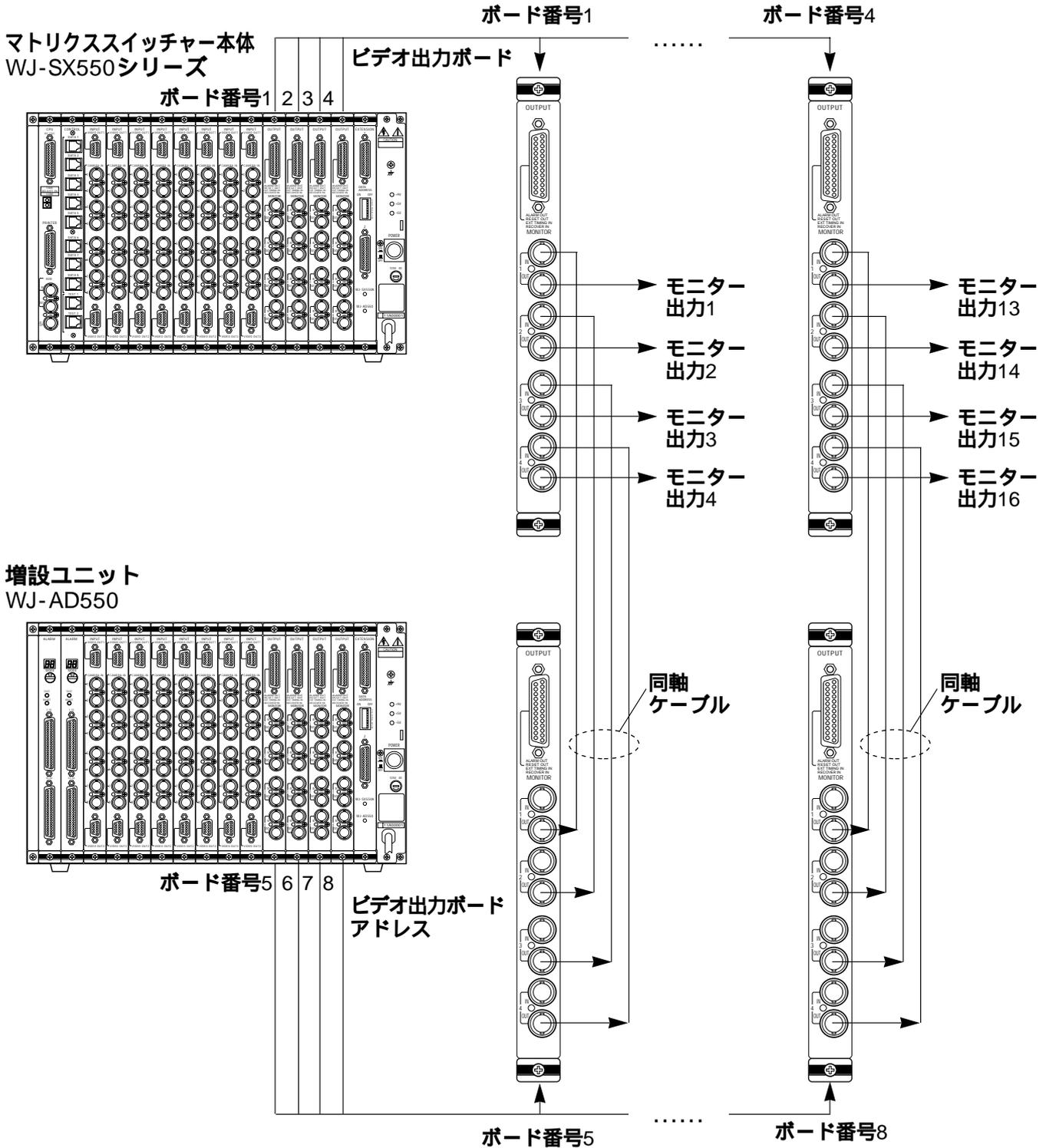
増設ユニット/マトリクススイッチャー本体との接続

増設ユニット/マトリクススイッチャー本体との接続

増設ユニット付属の接続ケーブルで増設ユニット/マトリクススイッチャー本体を下図のように接続してください。



増設ユニット/マトリクススイッチャー本体の映像出力との接続
 映像出力は下図のように増設ユニット/マトリクススイッチャー本体を同軸ケーブルで接続してください。



重要

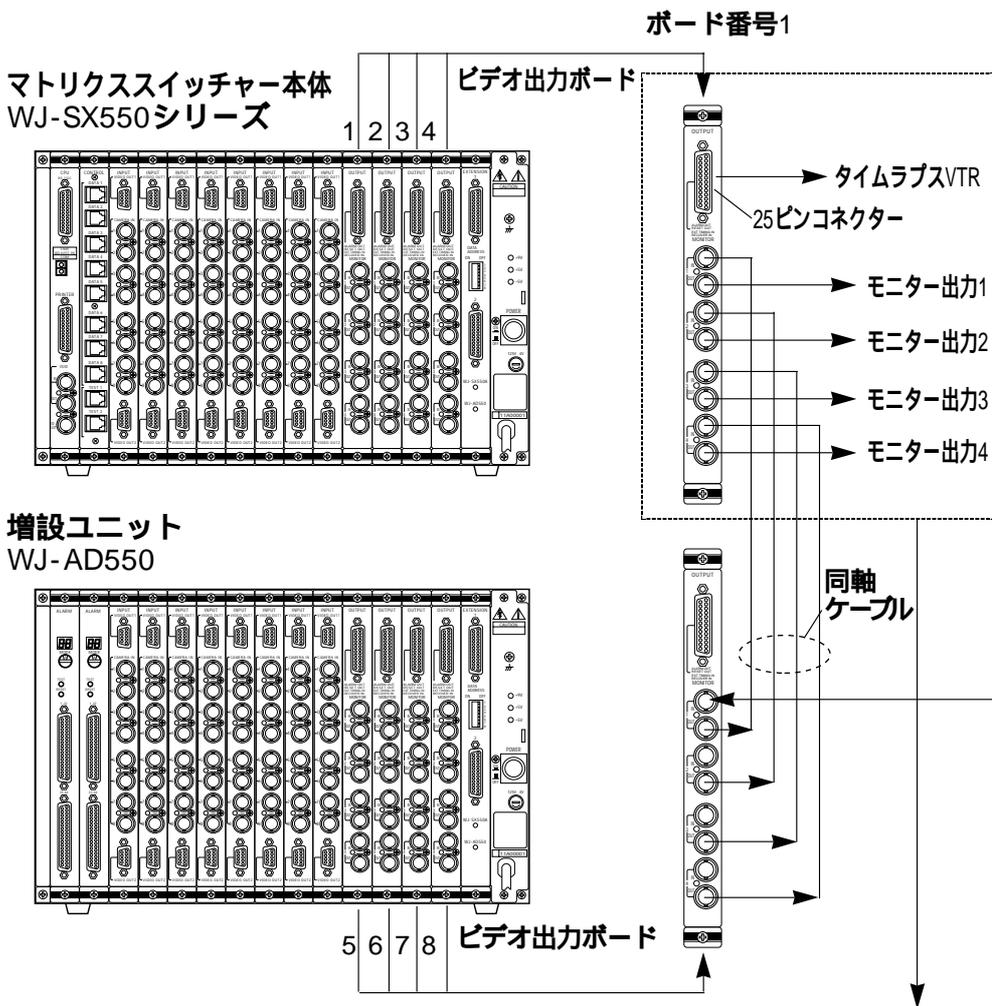
ビデオ出力ボードはマトリクススイッチャー本体（WJ-SX550シリーズ）に組み込むボード数と同じボード数が増設ユニットに必要となります。

1. 増設ユニットの設定

モニター及びタイムラプスVTRとの接続

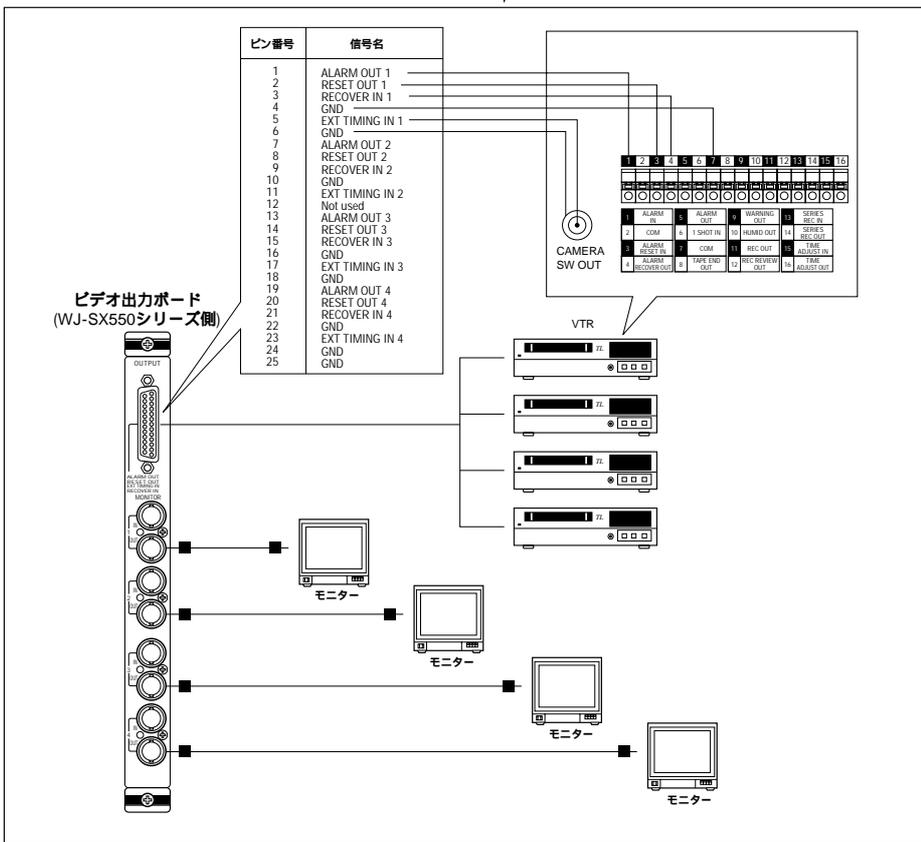
モニター及びタイムラプスVTRとの接続

モニターとビデオ出力ボードのコネクターを接続します。



- モニター及びタイムラプスVTRの接続はマトリクススイッチャー本体WJ-SX550シリーズに入っているビデオ出力ボードのコネクターと接続します(1)。
(1)増設ユニットに入っているビデオ出力ボードのコネクターとは接続できません。
- マトリクススイッチャー本体WJ-SX550シリーズに入っているビデオ出力ボードのMONITOR INと増設ユニットWJ-AD550に入っているビデオ出力ボードのMONITOR OUTを接続します。
- VTR等の映像出力を入力する場合、増設ユニットに入っているビデオ出力ボードのMONITOR IN(拡張映像入力)に接続してください。

メモ
25ピンコネクターの配線処理方法はビデオ出力ボードの「マトリクススイッチャーシステム」取扱説明書を参照してください。



2.ボードの設定

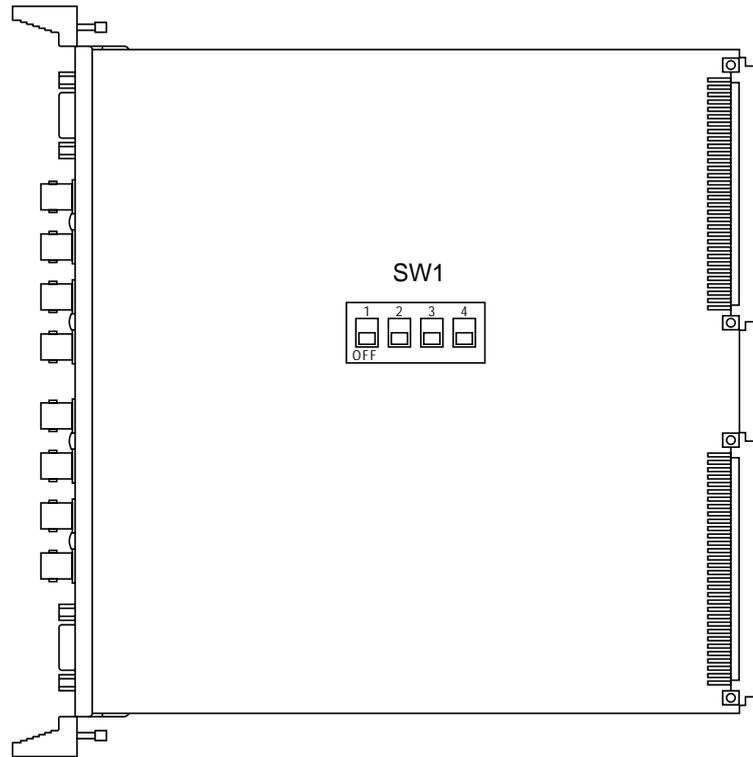
オプションボード

2. ボードの設定 オプション

ビデオ入力ボードのスイッチ設定

ビデオ入力ボードのスイッチ設定

2



SW1の設定

複数のビデオ入力ボードがある場合、各ボードごとに入力ボードの識別番号を設定します。

カメラ番号に対応して表のようにスイッチを設定してください。

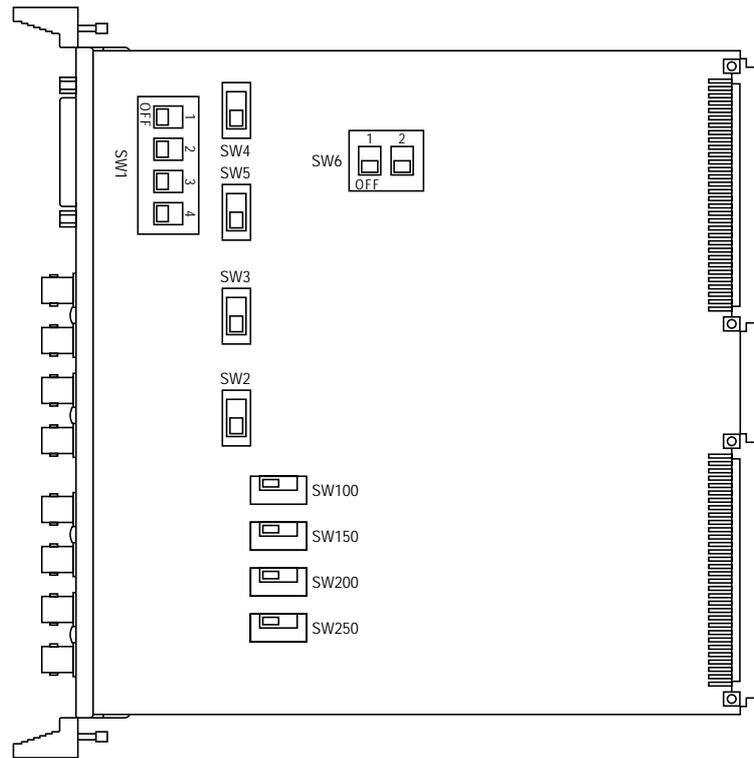
工場出荷時はボード番号1に設定されています。

重要

- ボード番号9～16は増設ユニット WJ-AD550をご使用になる場合のみ設定してください。
ボード番号1～8はマトリクススイッチャー WJ-SX550シリーズで使用する場合があります。

ボード番号	CAMERA IN番号	SW1設定
9	65-72	
10	73-80	
11	81-88	
12	89-96	
13	97-104	
14	105-112	
15	113-120	
16	121-128	

ビデオ出力ボードのスイッチ設定



SW1の設定

複数のビデオ出力ボードがある場合、各ボードごとに出力ボードの識別番号を設定します。

スイッチは4ビットありますが通常はビット2から4の3ビットだけ使用します。モニター番号に対応して表のようにスイッチを設定してください。工場出荷時はボード番号1に設定されています。

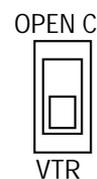
SW2,SW3,SW4,SW5の設定

増設ユニットWJ-AD550では使用できません。

このスイッチで、4チャンネル分のアラームリセット出力信号の形式を設定します(オープンコレクタ [OPEN C] +5Vパルス [VTR] のいずれか)。

工場出荷時は [VTR] に設定されています。

ボード番号	モニター番号	SW1設定
5	1-4	
6	5-8	
7	9-12	
8	13-16	



重要

- ボード番号5～8は増設ユニットWJ-AD550でご使用になる場合のみ設定してください。ボード番号1～4はマトリクススイッチャーWJ-SX550シリーズで使用する場合があります。
- スイッチ番号とチャンネル番号は対応していません。また、ボード上の配置が順不同ですのでご注意ください。

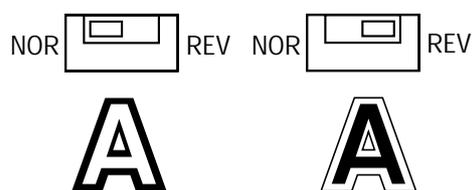
SW2：リセット出力1
 SW3：リセット出力2
 SW4：リセット出力3
 SW5：リセット出力4

2. ボードの設定 オプション

ビデオ出力ボードのスイッチ設定

SW100,SW150,SW200,SW250の設定

このスイッチで、モニター上に表示する文字形式を白文字黒縁 [NOR] か黒文字白縁 [REV] かを設定します。工場出荷時の設定は [NOR] になっています。各スイッチとモニター番号の関係は表のとおりです。



ボード 番号	モニター番号			
	SW100	SW150	SW200	SW250
1,5	1	2	3	4
2,6	5	6	7	8
3,7	9	10	11	12
4,8	13	14	15	16

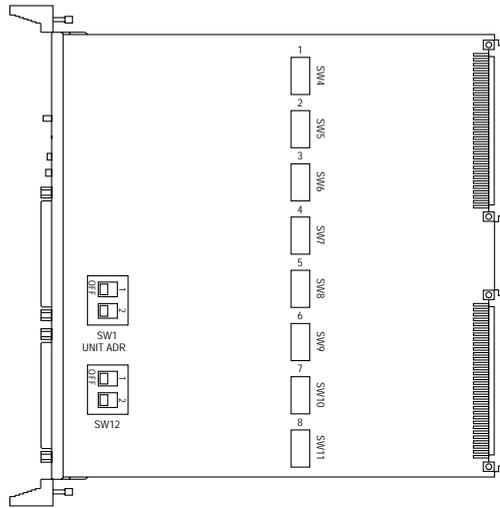
SW6の設定

このスイッチは操作しないでください。

重要

このスイッチは工場調整用です。全ビット「OFF」(工場出荷状態)にしてください。

アラームボードのスイッチ設定



SW1の設定

重要

ボード番号2は増設ユニットWJ-AD550を使用して65台以上のカメラを接続する場合のみ設定してください。

アラームボードはマトリクススイッチャーWJ-SX550シリーズと増設ユニットWJ-AD550のどちらにでも組み込んでご使用になれます。

複数のアラームボードがある場合、各ボードごとにアラームボードの識別番号を設定します。

スイッチは2ビットありますが通常はビット2の1ビットだけ使用します。カメラ番号に対応して表のようにスイッチを設定してください。

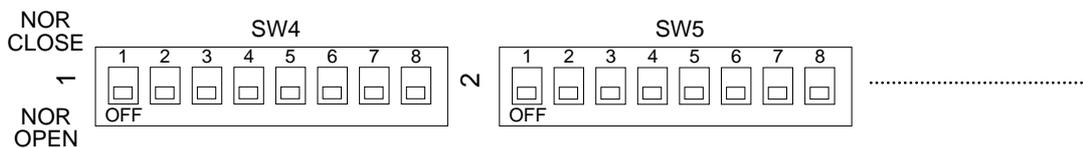
工場出荷時はボード番号1に設定されています。

ボード番号	カメラ番号	SW1設定
1	1-64	
2	65-128	

SW4からSW11の設定

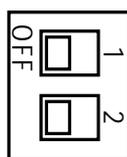
このスイッチで、アラームユニットの形式に合わせてノーマルクローズ [NOR CLOSE] か、ノーマルオープン [NOR OPEN] のいずれかに設定します。工場出荷時はノーマルオープン [NOR OPEN] に設定されています。

	スイッチ番号	アラーム入力番号	
		ボード番号1	ボード番号2
1	SW4	1 - 8	65 - 72
2	SW5	9 - 16	73 - 80
3	SW6	17 - 24	81 - 88
4	SW7	25 - 32	89 - 96
5	SW8	33 - 40	97 - 104
6	SW9	41 - 48	105 - 112
7	SW10	49 - 56	113 - 120
8	SW11	57 - 64	121 - 128



SW12の設定

このスイッチは操作しないでください。



SW12

重要

このスイッチは工場調整用です。全ビット「OFF」(工場出荷状態)にしてください。

3. 設置のしかた

3. 設置のしかた

ボードの組み込み

ボードの組み込み

重要

- ボードを組み込むときは、マトリクススイッチャー背面の電源スイッチを必ずOFFにしてください。増設ユニットをご使用になる場合は、増設ユニット背面の電源スイッチも必ずOFFにしてください。
- 人体の静電気
ボードを扱う前に、マトリクススイッチャーの金属ケース部に手で触れて、人体の静電気を「放電」させてください。
静電防止の「リストストラップ」(手首の輪)を装着すればより完全です。
- ボードの置場所
使用しないボードは「静電マット」の上に置いてください。また、ボードの金属部を他のボードの金属部に接触させないでください。
- ボードのコネクターピン
コネクターピンには手を触れないでください。
また挿入のときピンを曲げないでください。
- これらの注意事項は、該当する、設置工事、調整の全過程で守ってください。

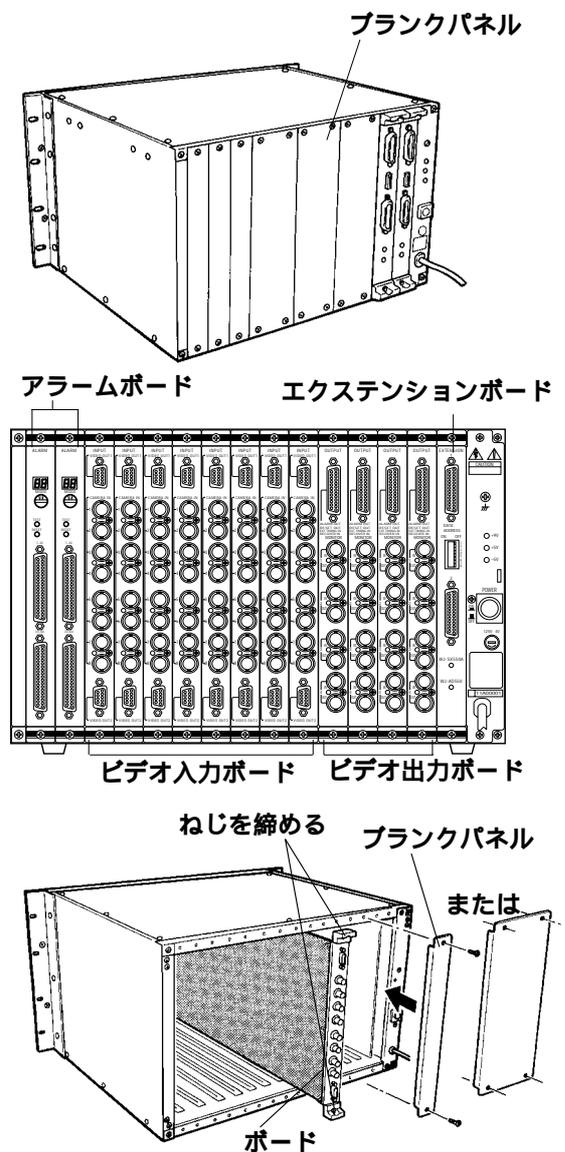
増設ユニットにオプションボードを組み込む場合

- ① 背面のねじを緩めて、ブランクパネルを外します。
- ② 図はオプションボードを増設ユニットに配置した例です。
スロット1,2 アラームボード
WV-PB5564 × 2枚
スロット3~10 ビデオ入力ボード
WV-PB5508 × 8枚
スロット11~14 ビデオ出力ボード
WV-PB5504A × 4枚
システムに応じ、使い分けてください。

メモ

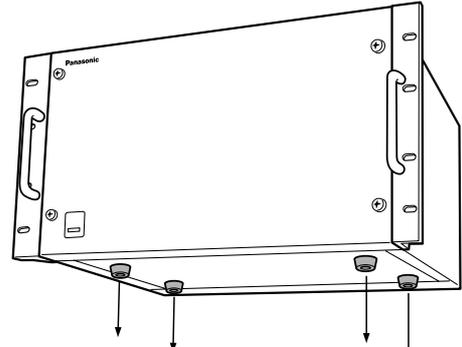
各ボードは最大14枚使用可能です。
ボードはどこに挿入しても問題ありませんが、工事や保守の容易さから図のようにされることをお勧めします。

- ③ ボードを奥までしっかりと挿入します。
- ④ ボードの上下を2本のねじで枠に固定します。
- ⑤ ボードが入っていない部分にブランクパネルを取付けます。



マトリクススイッチャーのラック組み込み

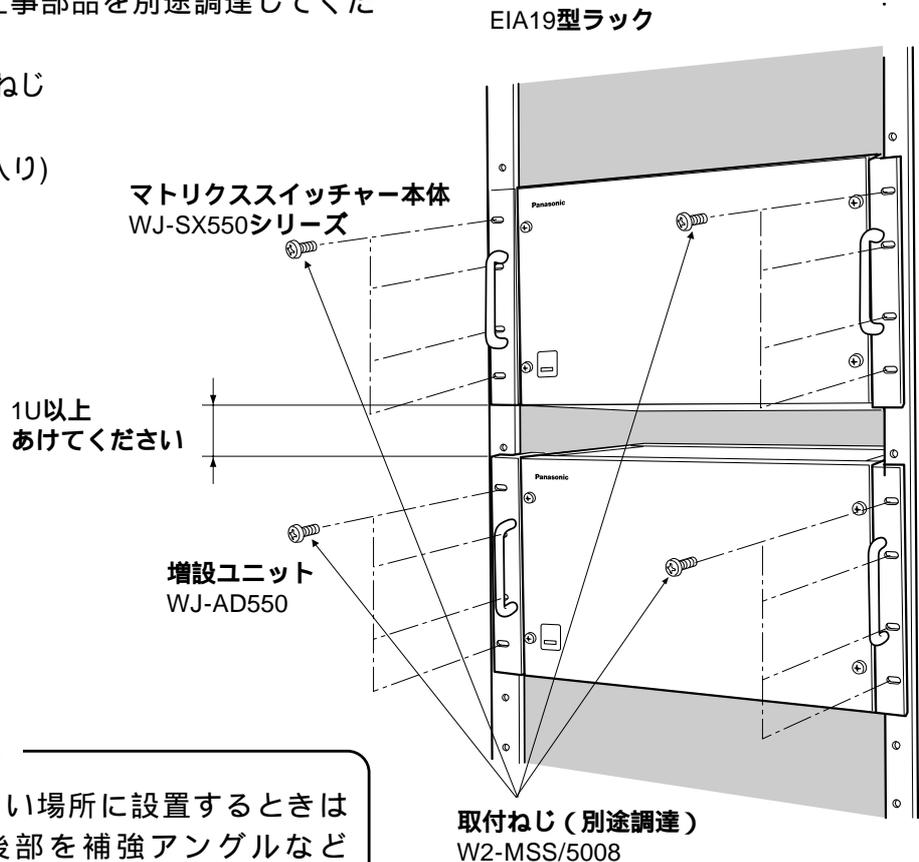
- ①電源スイッチをOFFにします。
- ②底面のゴム足を固定しているねじ4本を外して、ゴム足を取り外します。



ゴム足はずす

- ③本機をEIA19型ラックにラック取り付けねじ（別途調達）8本で取り付けます。次の別売工事部品を別途調達してください。

- ラック取付ねじ
(W2-MSS/
5008 20個入り)



重要

- 振動が多い場所に設置するときは本機の後部を補強アングルなど（現地製作）でラックに固定して使用してください。
- 取付ねじはゆるまないようにしっかりと締め付けてください。
- 本機は電力増幅ユニットなど発熱する機器の下に設置し、1U以上の間隔を開けてください。
- ラック内の温度は+45 以上にならないようにしてください。

定格・付属品

定格

使用温度範囲: -10 ~ +50

使用湿度範囲: 90%未満

電源: AC100V 50/60Hz

消費電力: 指定ボード組み込み時最大75W

エクステンションボード数: 2枚、(内部SW切り換え)

(WJ-SX550シリーズ...組み込み用1枚)

(WJ-AD550...組み込み用1枚)

最大装着ボード数...14枚

装着可能なボード種類、

ビデオ入力ボード数(WV-PB5508):

最大8枚...標準装備なし

ビデオ出力ボード数(WV-PB5504A):

最大4枚...標準装備なし

アラームボード数(WV-PB5564):

最大2枚...標準装備なし

寸法: 480(幅)×265(高さ)×371(奥行き) mm

質量: 12.5 kg

仕上げ: 前面パネル...AVアイボリー-エリオ鋼板

: 上カバー...AVアイボリー-エリオ鋼板

: 側面カバー...AVアイボリー-焼付塗装

付属品

接続ケーブル2

(長さ...1m 25ピンD-Sub本体接続用)

保証とアフターサービス (よくお読みください)

修理・お取り扱い・お手入れなどのご相談は...
まず、お買い上げの販売店へお申し付けください
修理は、サービス会社・販売会社の「修理窓口」へ!

保証書(別添付)

必ず、お買い上げの販売店からお買い上げ日・販売店名などの記入をお確かめのうえ受け取り、よくお読みのあと、大切に保管してください。

修理を依頼されるとき

まず電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店へご連絡ください。

保証期間中は保証書の規定に従って、出張修理させていただきます。

保証期間を過ぎているときは、修理すれば使用できる商品については、ご希望により有料で修理させていただきます。

保証期間: お買い上げ日から1年間

ただし、放熱ファンは、消耗品です。

放熱ファンについて

放熱ファンは消耗品です。常温でのご使用で約30000時間を目安に交換してください。また、使用する温度によっては、これより早く、交換が必要となる場合もあります。

お買い上げ年月日	年	月	日	品番	増設ユニット
販売店名				電話()	-

松下電器産業株式会社
松下通信工業株式会社 AVシステム事業部

〒224-8539 横浜市都筑区佐江戸町600 ☎(045)932-1231(大代表)